



# モエワ★カムイ

NO. 55  
MAY 1999

●モエワ・カムイとはアイヌ語で「エゾクヌチ」のことです。



あさひやまどうぶつニュース  
ASAHIYAMA ZOO NEWS

もくじ

シリーズ

「ぼくは動物大使」

その16 オランウータン 2.3

特集

'99年みどころマップ 4.5

飼育研究レポート

6

年間行事予定付カレンダー 7

クイズ

できごと

飼育動物数

編集後記 8

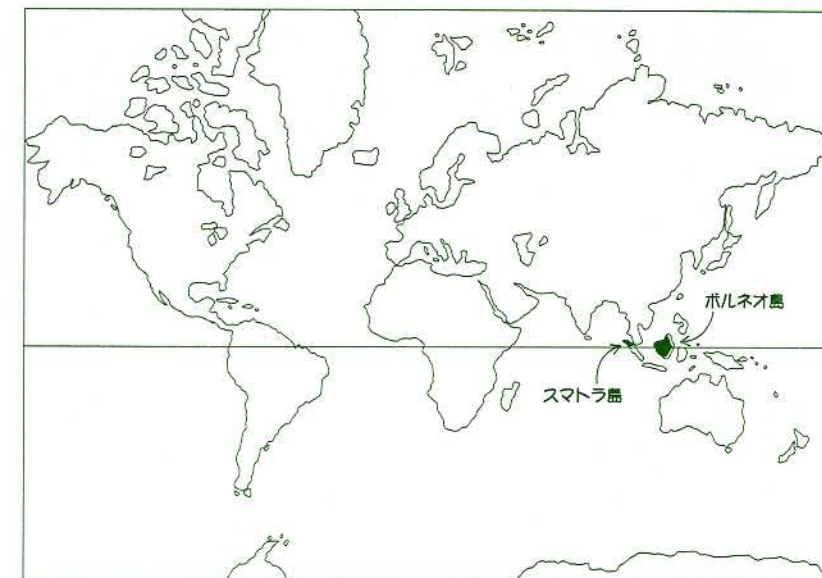
オランウータン  
*Pongo pygmaeus*



ほくは、  
**動物大使**  
 その16 **森の人 オランウータン**

ボルネオオランウータンとスマトラオランウータンの2亜種に分類されます。スマトラ産はボルネオ産に比べて顔が細長く、体毛が長くて色が淡い。

**オランウータンの分布**



**オランウータン**

*Pongo pygmaeus*

スマトラ島北部、およびボルネオ島低地部の熱帯多雨林、湿地帯に生息。オランウータンとはマレー語で「森の人」という意味です。密猟や森林の伐採、農地の開拓などによる急激な生息環境の悪化により、一時は深刻な絶滅の危機に見舞われましたが、現在は自然保護区や国立公園内で手厚く保護され、個体数は少しずつ回復しています。また、密猟により親を亡くした孤児や、ペットとして飼われていた若いオランウータンを集め、野生復帰の訓練をするリハビリテーション施設を設立し、すでに活動しています。

**体**

頭胴長 オス 約97cm  
 メス 約78cm  
 体重 オス 約70kg  
 メス 約40kg

**毛**

長くて荒い。若いときは明るいオレンジ色、オトナになるとこげ茶色っぽくなる。

**のど袋**

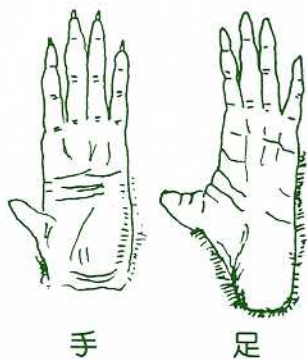
大きくふくらまし声をより遠くにひびかせて、自分の存在を相手に知らせる。

**腕**

腕は長く、木から木へわたる樹上生活に適している。腕力、握力、ともに超怪力。

**手足**

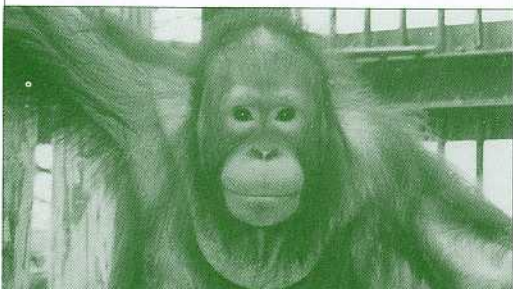
たて長の手のひら、親指が極端に短い。



**旭山ZOOのオランウータン**



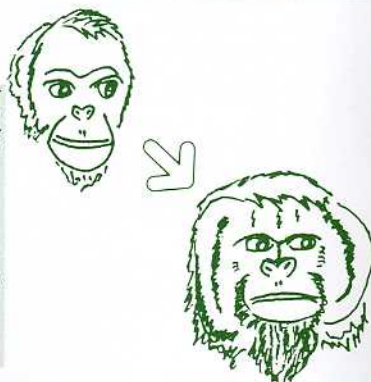
釧太郎 (♂) '93年3月28日生まれ(6才)  
 2才の時、釧路市動物園より入園  
 今が遊び盛り



名前募集します(♀)'92年5月24日生まれ(7才)  
 去年の11月25日に台北市立動物園より入園  
 チャームポイントはつぶらな瞳

**オスの顔**

オスはオトナになるにつれて、顔の両側が張り出してきました。これは脂肪と結合組織でできており、顔をよりいっそう大きく見せています。また、のど袋もよく発達し、あごには立派なヒゲがたくわえられます。釧太郎もそのうちこんなすごい顔になっちゃうんだろうなあ……。



**生活**

主に樹上が多いが、オトナのオスはときどき地上を歩く。

**食物**

主に、イチジク、ドリアン、マンゴー、ランブータンなどの果実食。若葉や新芽、樹皮も食べ、他に昆虫や鳥の卵、リスなどの小動物を捕まえて食べることもある。

**出産**

妊娠期間は260~270日 1産1子

**寿命**

野生では35年ぐらい。  
 飼育下では50年の記録がある。

**ベットメイキング**

オランウータンは夜寝る時も木の上です。自分のまわりにある枝やつるを折り曲げて下にしき、その上に葉をのせてベットを作ります。このベットは一晩だけの使い捨てで、次の日はまた新しいベットを作ります。ゴリラやチンパンジーも同じ行動をしますが、オトナのオスゴリラは体が重いので地上にベットを作ります。



**単独生活者**

オランウータンは、ゴリラやチンパンジーのような群れは作りません。配偶関係にあるペアと母子のペア以外は、ほとんど単独で生活します。メスの発情は数ヶ月間続き、1回につき数日間ずつオスと配偶関係を結び、やがて妊娠します。母子は、こどもが3~7才になるとひとり立ちするようになり、10才までには完全に独立します。なわばりは、それぞれ重複するところがあり、重なったなわばり内で、他の個体と出会っても食物をめぐる争ったりはせず、一見無関心のように見えますが、実はお互いを識別し位置関係を把握して避け合っているのです。しかし、メスをめぐるオス同士の闘いは、激しいディスプレイや攻撃により大げがをするまで争うこともあります。

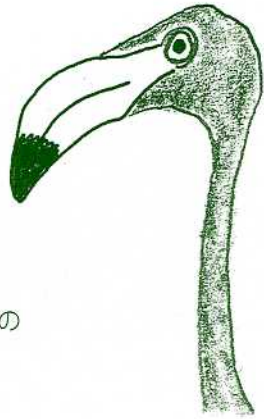


# 1999年 旭山動物園

## みどころマップ!!

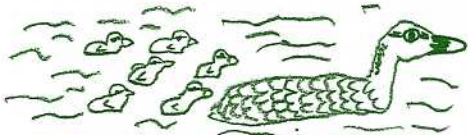
### ①ととりの村 フラミンゴ

フラミンゴのあざやかなピンク色は桜にだって負けません。



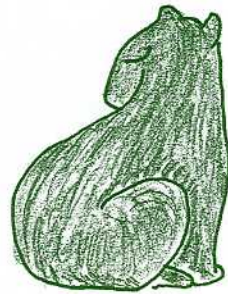
### ガン・カモ・サギ・ハクチョウ

今年は何羽の、いや何十羽のヒナがうまれるかな?



### ②カピバラ

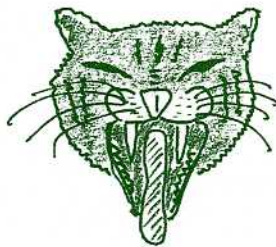
おとなしくて、臆病で、ちょっとイタズラ者のカピちゃんが私は好きです。



### ⑤小獣舎

キツネリス・レッサーパンダ・アカクビワラビー・ウンビョウ・オセロット・アフリカタテガミヤマアラシ

ウンビョウは小さいけど牙は大きくてすどい。あくびをした時にチェックしよう。



### ⑥タンチョウ

去年の冬、道産子ペアがやってきました。となれば次はヒナが見たいな。



### ③もうじゅう館

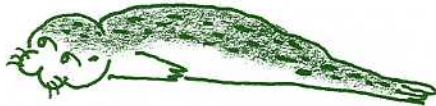
ライオン・トラ・ユキヒョウ・アムールヒョウ・クロヒョウ・エゾヒグマ

引っ越してから7ヶ月。新居にもすっかり慣れたよ。さて、今年はどうな動きをしてくれるかな?



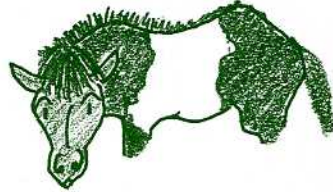
### ④ゴマフアザラシ

アザラシをじっくり見たい人はプール掃除の日が狙い目。水がない時は、まるでイモ虫みたいだよ。



### ⑬こども牧場

ポニーの「ミクロ」に彼女ができた。名前は「フージコちゃん」



### ⑭ワシ・タカ

オジロワシ・クマタカ・オオワシ

目、爪、口ばし。どれをとっても鋭いぜ!



### ⑯シロサイ

ノシオは元気に冬を越しました。元気すぎて、雪の積もった堀に落ちたことも……。本当です。



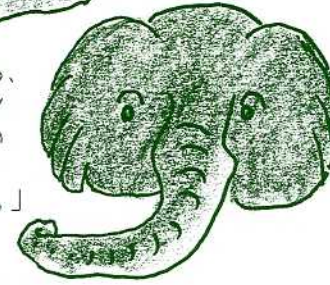
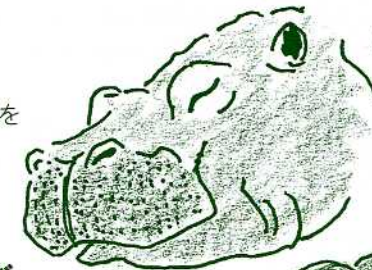
### ⑰キリン

キリンは首だけじゃなく、舌も長いんだ。今年から舌を見せる工夫をしました。



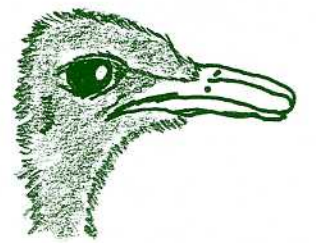
### ⑱カバ

春の陽ざしを浴びながら、のんびり昼寝をするゴンを見ていると、ふと思えます。「カバになりたい……。」



### ⑲マルミミゾウ

ナナは、とにかくよく食べる。「飼育係のおじさーん。もう餌がないよー。早くちょーだい。」



### ⑳ホッキョクグマ

「今年の冬は雪が多くて最高だったぜ!!」

### ㉑サルアパート

ワオキツネザル・ジェフロイクモザル・ブラッザゲノン・アビシニアコロブス・シロテテナガザル

春の旭山にシロテテナガザルの雄叫びが響きわたる。「ホワッホワッホ〜ワッ」



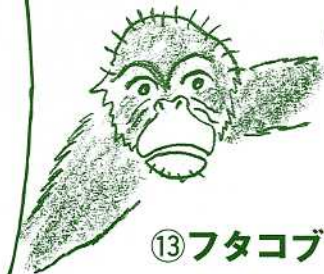
### ㉒チンパンジー

ただいまアリつり特訓中。見てのお楽しみ!!



### ㉓オランウータン

運動場にすごいものができた。名づけて「動くジャングルジム!」



### ㉔フタコブラクダ・ドブラ

ラクダの夫婦は相変わらず仲が悪い。このカップルに春は来るのか?



### ㉕エゾシカ

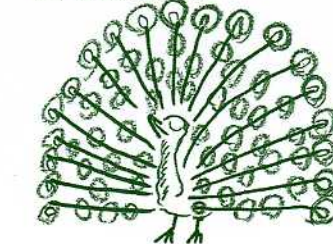
自慢のツノも春には、まだちっちゃいんだ。



### ㉖キジ舎

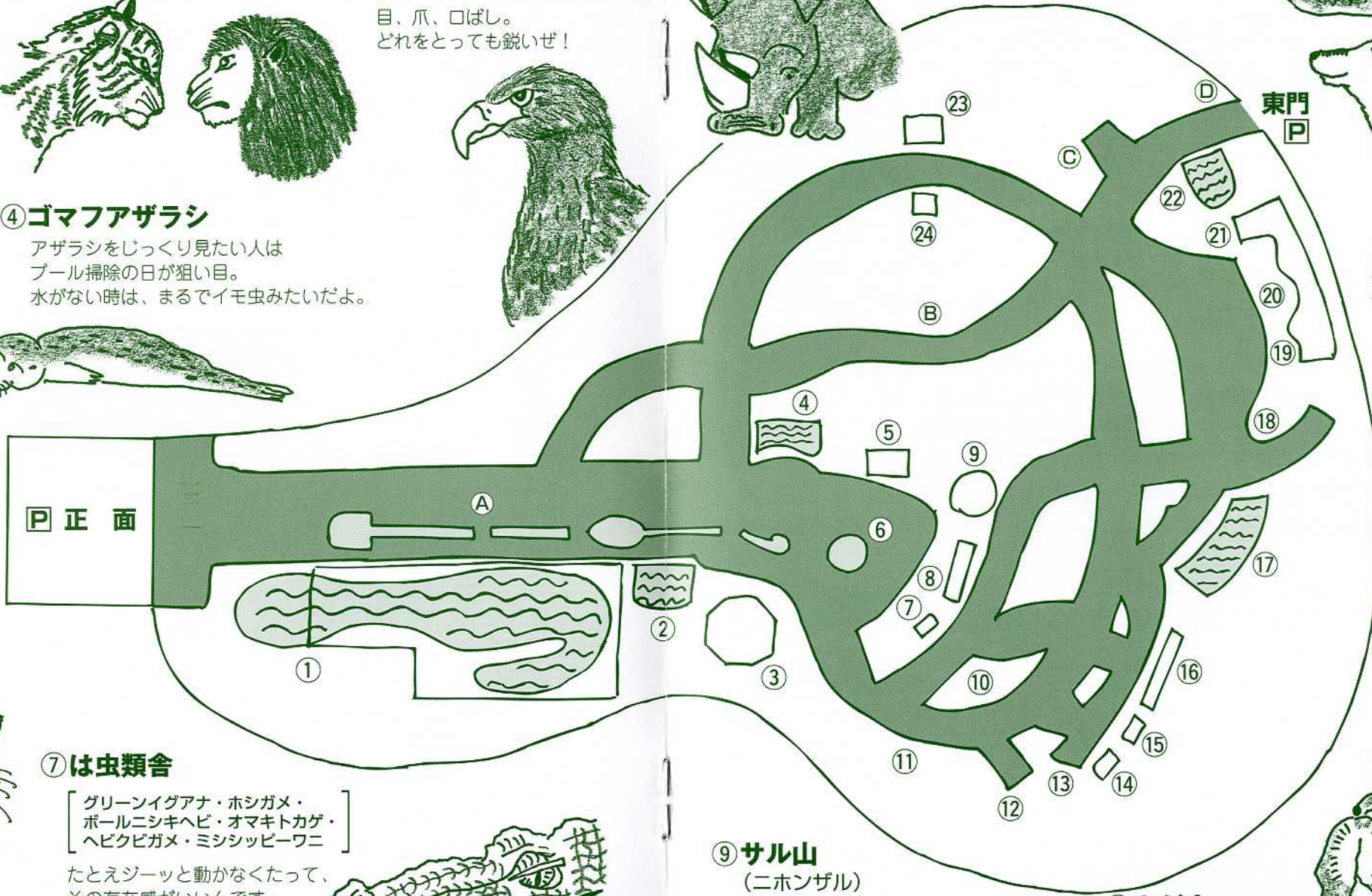
キジ・クジャク・シチメンチョウ

クジャクのオスの羽もだんだんキレイになってきました。目玉模様の数が多いほどメスにモテるんだって。



### ㉗ワピチ

オスのツノは2本で14kg。ワピチの悩みは肩こりかなあ?



A セセラギ

B ステージ

C 1F 動物資料展示館  
2F 動物図書館

D 事務所

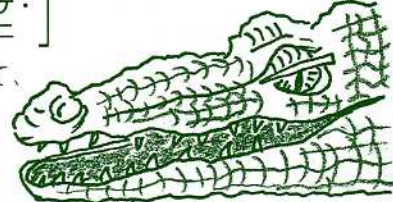
7月下旬  
Open  
夏オープン予定



### ⑦は虫類舎

グリーンイグアナ・ホシガメ・ボールニシキヘビ・オマキトカゲ・ヘビクビガメ・ミシシッピーワニ

たとえジューツと動かなくなっても、その存在感がいいんです。「ねっ ワニくん」



### ⑧北海道産動物

フクロウ・野鳥・リス・キタキツネ・エゾタヌキ

みなさんは「ペリット」って知っていますか? フクロウが口から出すものだよ。詳しく知りたい人はここにおいで!





# 飼育研究レポート

## その2

もうじゅう館に移ってから、元気と若さとクマらしさを取り戻したアサコに覚えてもらう大切なこと。それは、寝室に入ることです。動物園で飼育している動物のほとんどは、閉園後、寝室に収容します。とはいえ部屋の中よりも広々とした外の方が動物たちにとっては気持ちいいに決まっています。しかし寝室に入ってもらわないと放飼場の掃除ができません。そんな時、よく使う手段が「絶食」。つまり空腹にさせて餌でつる方法です。少し可哀相ですが、仕方がありません。

クマは、かなりの空腹にも耐えられる動物です。案の定、アサコと私の根くらべは長期戦となりました。夜は餌のある寝室の扉を開放し、自由に入出入りできるようにしたのですが、翌朝、手つかずの餌を見て「また今日もダメか」と落胆します。5日経っても10日経ってもアサコは入ってくれません。高齢のアサコにあまり長期間の絶食は体力的に心配なため、少しずつ餌を投げ入れることにしました。与えた餌はアツという間に食べてしまい、かなり空腹な様子です。初めは「早く部屋に入ってもらいたい」という思いが、この頃には「早く餌を食べてほしい」という願いに変わってきました。

そして絶食43日目の朝、ほかの動物を放飼場に出している時、ふと部屋を見るとそこには夢中で餌を食べているアサコがいました。「おお、よくやった。偉いぞ、いっぱい食べな」と声をかけましたが、なにしろ43日ぶりのまともな食事です。私の声など聞こえる訳もなく、ひたすら食べ、アツという間に完食しました。

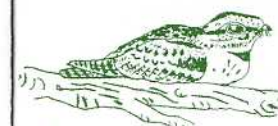
次の日、またアサコを放飼場に出すのですが、「また入ってこなかったら…」という不安がよぎります。でもそこはアサコを信じて扉を開けましたがアサコは外に出ようとしません。そして次の日も、また次の日も…。

せっかく覚えた出入りを忘れては困ると思いながら扉を開け6日目、やっと外に出ました。夕方、収容の時間、扉を開けるとまずオスがすごい勢いで寝室にすべり込みます。放飼場を見る小窓をのぞくと、アサコもゆっくりとこちらに近づいてきています。「よし、いいぞ。その調子。」私はアサコがどんなふうに入ってくるのかを見ようと寝室側からのぞきにこむと、ゆっくりと一歩一歩確かめるように、とてもつらそうに階段を下りています。前号で述べた放飼場と寝室の間の階段がアサコには私が思っていた以上に、とても困難で苦痛だったんだとその時始めて気づきました。

次の日からアサコは外に出なくなりました。しばらくして足を引きずるようになり、ついには立てなくなってしまうました。痛めたのはおそらく、久しぶりに外に出たあの日でしょう。12月に入り食欲も落ち徐々に衰弱して、12月15日の朝死亡しました。

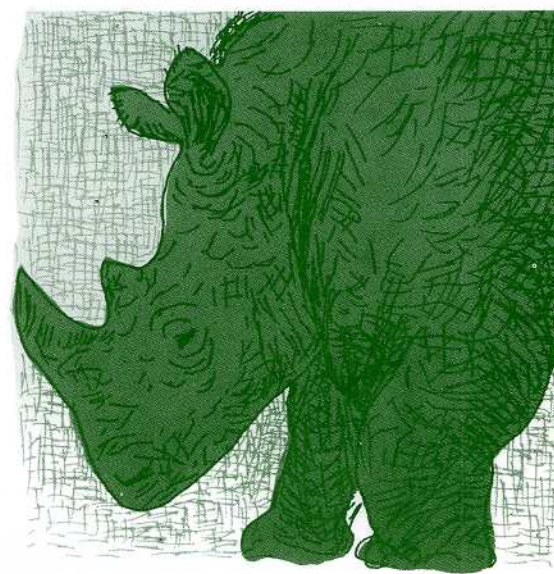
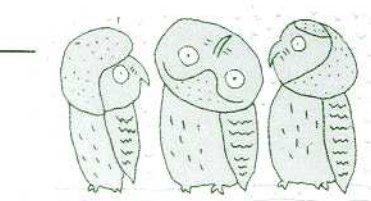
もっと慎重に、もっと注意していれば…。そう思うとやりきれない思いでいっぱいです。動物は言葉を話しません。でも何らかのシグナルは送っているはず。それをいち早くキャッチし対処する。一番大事で最も難しいことを、アサコに命をかけてたたきこまれた気がします。

(中田)



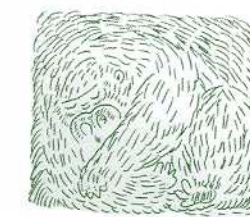
1999

	s	m	t	w	t	f	s
4	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	
5	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					
6	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29	30			



	s	m	t	w	t	f	s
11		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
	14	15	16	17	18	19	20
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30				
12	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

	s	m	t	w	t	f	s
7	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31
8	1	2	3	4	5	6	7
	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

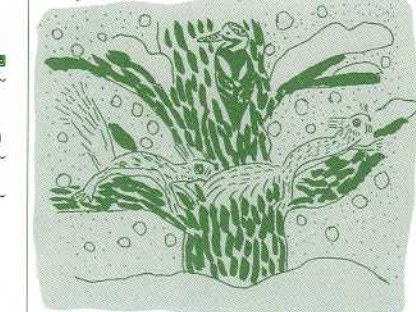


	s	m	t	w	t	f	s
2000							
1	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	17	18	19	20	21	22
	23	24	25	26	27	28	29
	30	31					
2	6	7	8	9	10	11	12
	13	14	15	16	17	18	19
	20	21	22	23	24	25	26
	27	28	29				
3	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30	31	

### 旭山動物園行事年間予定表

- 1999年
- 4/29(日) 開園
  - 動物のあいフォトコンテスト(4/29~10/17)
  - 児童動物園コンクール作品展(4/29~8/23)
  - 動物園春まつり(4/29~5/9)
  - 5/8(土) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 5/9(日) ワンポイントガイド(毎日) 9日、16日、23日、30日 11:00~
  - 5/16(日) 野鳥観察会
  - 6/6(日) ワンポイントガイド(6日、20日、27日)
  - 6/12(土) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 6/26(土) フクロウ観察会
  - 7/4(日) ワンポイントガイド(4日、11日、18日、25日)
  - 7/10(土) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 7/下旬 サル山オープン
  - 8/1(日) サマースクール小学校5、6年対象(8/1~3)
  - ぬり絵展示(8/1~10/17)
  - ワンポイントガイド(1日、8日、15日、22日、29日)
  - 8/8(日) 親子動物園(第1回)
  - 8/13(土) 夜の動物園(8/13~16)午後9時まで開園
  - 8/14(日) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 8/15(日) 親子動物園(第2回)
  - 8/22(日) 鳴き虫展(8/22~9/15)
  - 9/5(日) ワンポイントガイド(5日、12日、19日、26日、3日)
  - 9/11(土) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 10/3(日) ワンポイントガイド(3日、10日、17日)
  - 10/9(土) 絵本の読み聞かせ(旭山絵本の会) 11:00~
  - 10/17(日) 閉園 さよならゲーム大会
  - 11月 冬の動物園観察会(毎週日曜日)
  - 11/下旬 児童動物園コンクール作品展、表彰式
  - フォトコンテスト作品展、表彰式
  - 冬の動物園観察会(毎週日曜日)
- 12月
- 2000年
- 1月 冬の動物園観察会(16日からの毎週日曜日)
  - 2月 冬の動物園観察会(毎週日曜日)
  - 3月 冬の動物園観察会(毎週日曜日)

	s	m	t	w	t	f	s
9	5	6	7	8	9	10	11
	12	13	14	15	16	17	18
	19	20	21	22	23	24	25
	26	27	28	29	30		
10	3	4	5	6	7	8	9
	10	11	12	13	14	15	16
	17	18	19	20	21	22	23
	24	25	26	27	28	29	30
	31						



旭山動物園  
旭川市旭山動物園  
旭川市旭山町春沼 10166 36-1104 旭  
078-8205 旭川市旭山町春沼 10166 36-1104 旭

Illustration: Abe Hiroshi



# クイズ

昨年オープンした「もうじゅう館」。トラもライオンも広い放飼場で元気に走り回っています。ところで、ライオンの放飼場には青々とした芝が張ってありますが（今年は雪解けが遅かったのでちょっとドロドロ）トラの所は地面が土のままです。なぜでしょう？

1. トラの方まで芝を張るお金がなかった。
2. 野生に近い状態を見てもらうため。
3. ライオンは「百獣の王」なのでトラと差をつけた。



## 53号の正解者

正解は2番でした。

キーホルダー当選者

札幌市 高石 博子さん

正解者の中から抽選で3名の方に旭山動物園特製エゾシカの角キーホルダーが当たります。

応募方法はハガキに答と住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、旭山動物園モユク・カムイ係までお送り下さい。応募×切

1999年6月30日

## できごと

3月26日から4月8日

酪農学園獣医学部学生2名実習

3月27日 ニホンザル1頭死亡（破傷風）

4月5日 チンパンジー・オス成獣、同居させるため

トランクライザー投与開始

開園に向けての共同作業開始

（全員出勤開始）

4月6日 ポニー削蹄

4月8日 ライオンの子死亡

ウンピョウ ワクチン・健康検査

4月10日 チンパンジー同居開始

4月13日 チンパンジー闘争

4月15日から

オランウータン

大腸バランチジウム症

駆虫・獣舎火炎消毒

4月29日 開園



せんたろう！起きなさい  
開園だよ

## 飼育動物数

（3月31日現在）

哺乳類	57種	230点
鳥類	101種	556点
爬虫類	14種	60点
合計	172種	846点

## 編集後記

今年は開園以来一番の大雪でした。例年、4月29日の開園に向けて獣舎の砂利・砂入れ、堆肥出し、遊具・寝台の取り付け、取り替えなど、雪が解けてからの作業がたくさんあります。ところが今年は4月20日頃まで、ほとんど雪かきしかできませんでした。本来の開園作業は日が暮れるまで行いました。

商工部のみなさんにも雪割り作業を手伝っていただきました。たくさんの方の協力で何とか開園することができました。ありがとうございました。

## モユク・カムイ No.55 平成11年5月31日

発行所 旭川市旭山動物園 〒078-8205 旭川市東旭川町倉沼 ☎0166-36-1104

発行 小菅正夫

編集委員 中田真一・坂東元・松島守

印刷 谷川印刷株式会社 〒070-0831 旭川市旭町1条4丁目 ☎0166-51-0653